

総合
2025

気づきの先はいつも晴れ
心にかかる霧を晴らそう

「モヤモヤ」を原動力に、 「自分ごと」を作品に

ペヤンヌマキ氏

(劇作家・脚本家・映画監督)

長崎県出身。早稲田大学を卒業後に演劇ユニット「ブス会＊」を立ち上げ「自分ごと」を起点に現代を生きる女性に焦点を当てた作品を発表。2022年杉並区長選挙にて初当選した岸本聡子氏に密着したドキュメンタリー『映画 ○月○日、区長になる女。』を監督。

＜担当スタッフより＞

政治や社会は本当に“他人ごと”なのでしょうか。

ペヤンヌマキさんの作品には、特別な誰かではなく、“ふつう”の人が小さな違和感から社会と向き合う姿が描かれています。本講演を通して、私たち自身も社会とどう関わることができるのかを考えてみましょう！！

2025
9月 25日(木)

時間：13:00～14:30

場所：小平キャンパス
(特別教室)

津田塾大学 公開講座「総合」2025 第12回講演